

Takakita

IR EXPO 2025 会社説明会

2025年9月5日 ▶ 2025年9月6日

1

弊社の概要

2

弊社事業の特長・強み

3

市場背景と今後の成長戦略

4

当期の業績予想・株主還元



東証 スタンダード
名証 プレミア
証券コード
6325



1

弊社の概要



商号	株式会社タカキタ (Takakita Co., Ltd.)
本店所在地	三重県名張市夏見2828番地
代表者	代表取締役社長 藤澤 龍也
創業年月 設立年月	1912年(明治45年)1月 1945年(昭和20年)3月
資本金	13億5,000万円
発行済株式数	14,000千株
決算期	3月
事業内容	農業機械の製造販売及び軸受加工
従業員数	276名(パート、アルバイトを除く) ※2025年3月31日現在
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所プレミアム市場



代表取締役社長
藤澤 龍也

会社スローガン
豊かな未来への道をつくる
恵み豊かな大地を守る

タカキタのあるべき姿 “Vision”

《貢献》 社会の課題を独自の価値観による製品提案で解決する
《信頼》 製品開発でグローバルニッチ市場のニーズに応える
《CS》 お客様の「期待」を超える製品・サービスを提供する

Slogan

豊かな未来への道をつくる
恵み豊かな大地を守る



Purpose（タカキタの存在意義）

未来をつくるイノベーションで、地球からの恵みをすべての人に届ける

Story（タカキタの歴史と信念）

私たちは「土に親しみ、土に生きる」をモットーに1912年の創業以来、農業の近代化に取り組んできました。

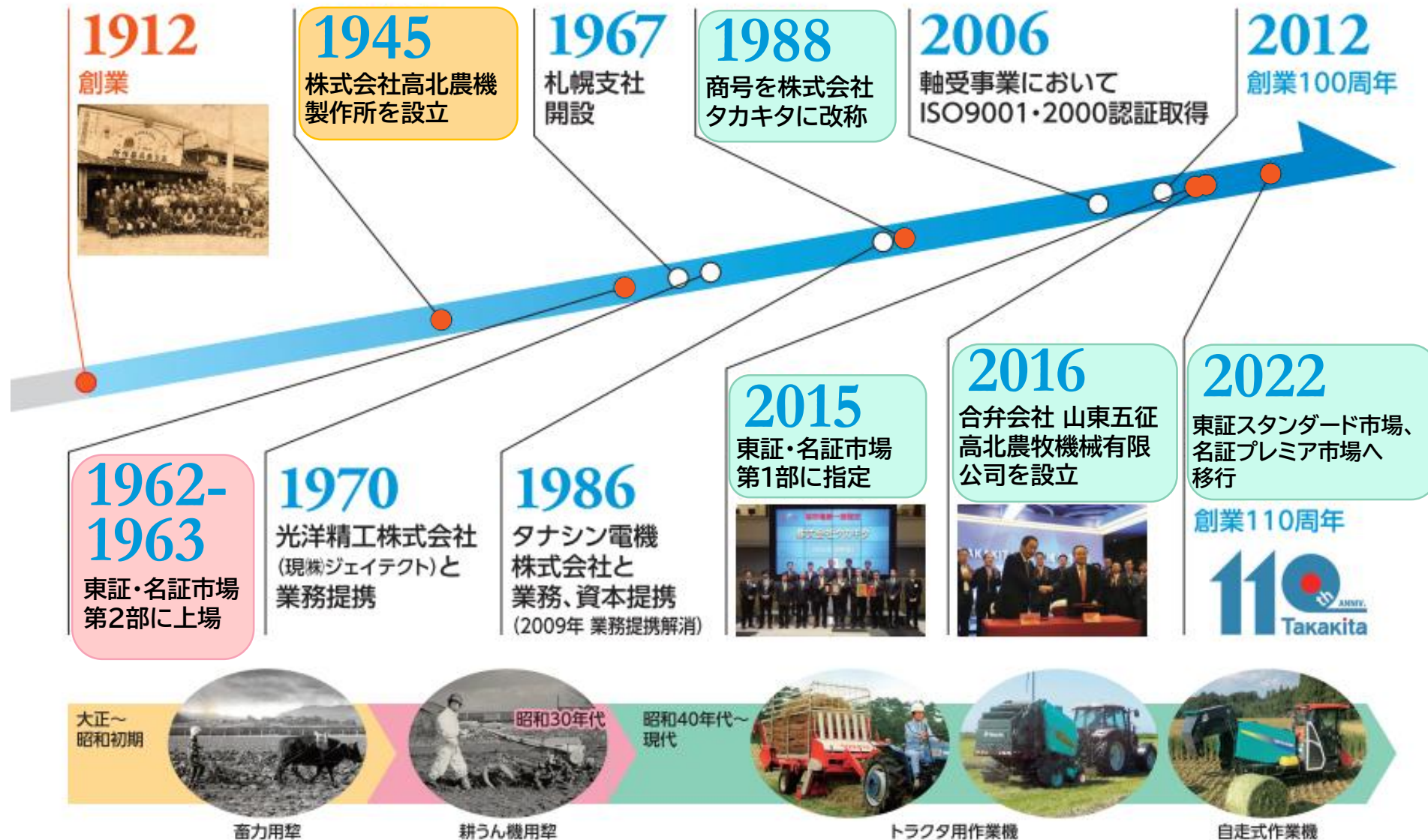
人類を支えてきた源とも言える農業。天と大地の恵みを受けた農業。
私たちは今、地球環境の保全、人と自然の共存を求められています。
私たちは地球に優しいモノづくりを通して、新しい技術と信頼と感動をつくり続けます。

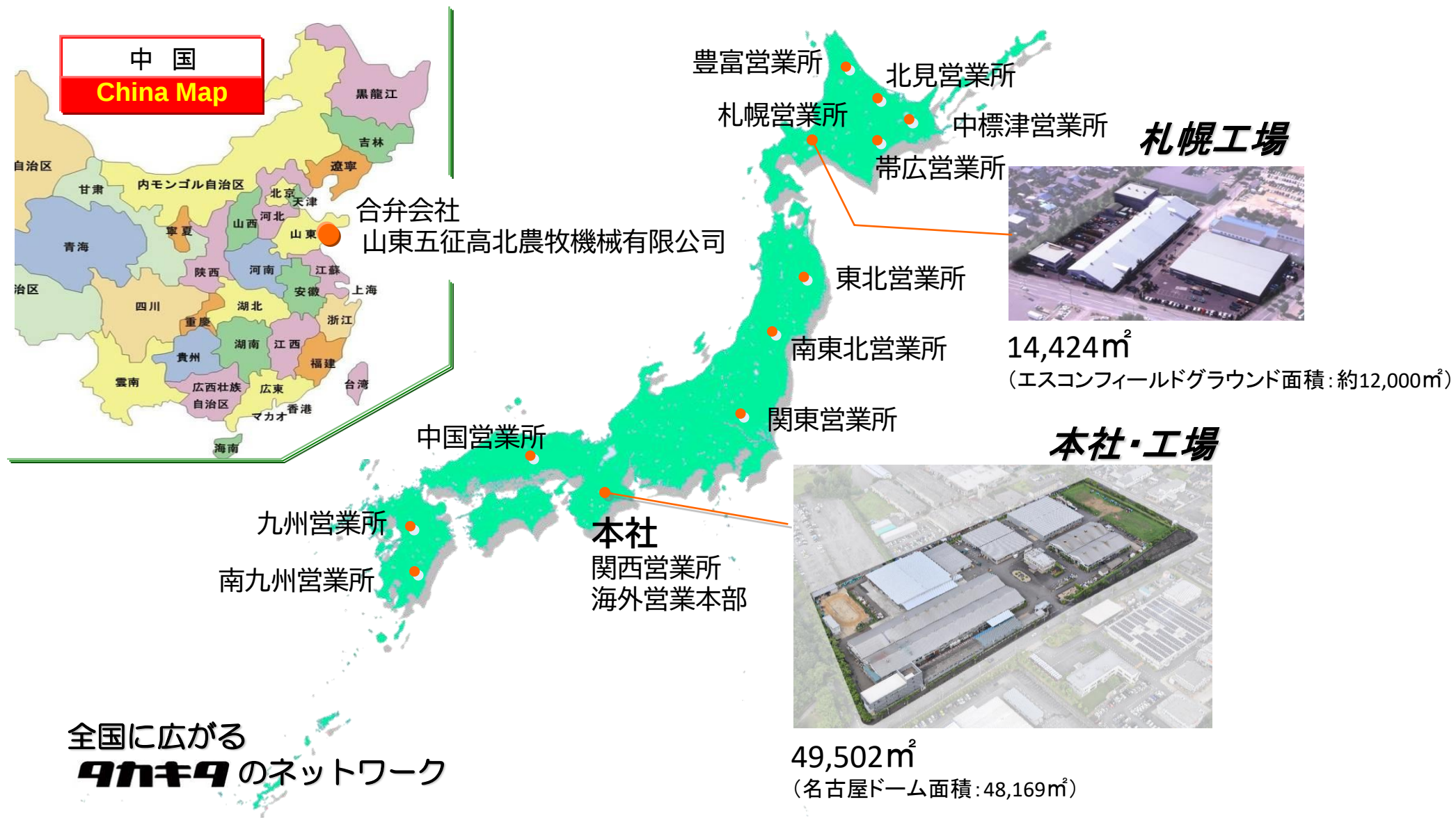
Vision（タカキタのあるべき姿）

《貢献》社会の課題を独自の価値観による製品提案で解決する
《信頼》製品開発でグローバルニッチ市場のニーズに応える
《CS》お客様の「期待」を超える製品・サービスを提供する

WAY（タカキタの価値観）

常に現状否定に徹し、新たな視点で挑戦しよう
常に一つ上の基準・視点に立って判断・行動しよう





農機事業が中心

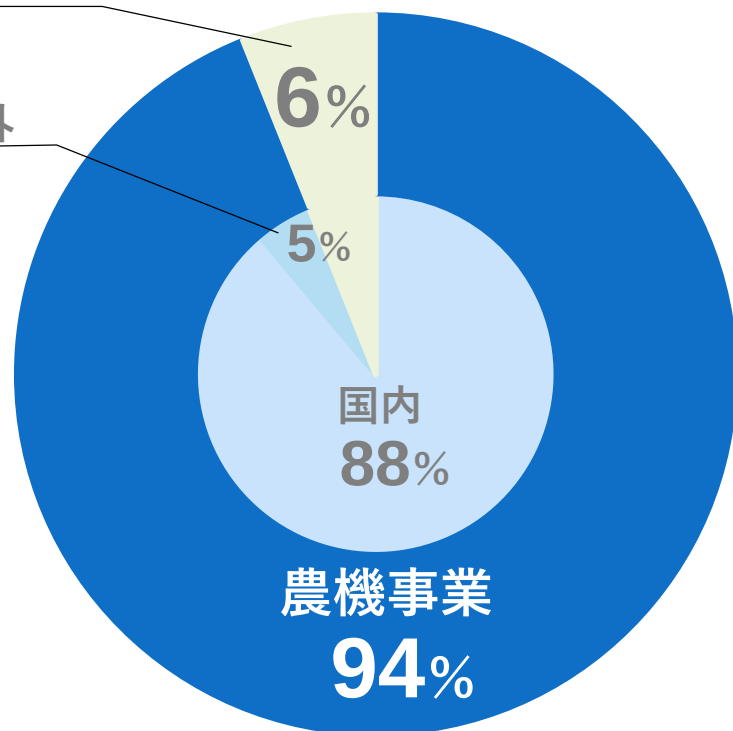
2025年3月期

売上高

70億7百万円

軸受事業

海外



【農業機械事業】

畜産酪農用飼料収穫機、土づくり作業等の農業機械の製造・販売



【軸受事業】

大型ベアリングの旋削加工及びコロの研磨



トラクタメーカー
クボタ イセキ
ヤンマー など



トラクタ

走行動力源



実作業を提供

作業機メーカー

Takakita



作業機

有機肥料散布



有機野菜

牧草収穫・梱包



安全安心な国産の
エサづくり



土づくり関連

肥料散布作業機



尿散布作業機



堆肥散布作業機



餌づくり関連

牧草・ワラ梱包作業機



牧草・ワラ反転・集草作業機



給餌・除雪・その他

給餌作業機



除雪作業機



水田用除草剤散布作業機



剪定枝処理作業機



2

弊社事業の特長・強み



農業機械事業

製品完成までの流れ

原材料入荷



ファイバーレーザー加工



プレス



ブレーキプレス



溶接ロボット



塗装



組立



出荷・納品

材料切断から組立まで一貫生産

少量多品種のフレキシブルな生産が可能

トウモロコシのサイレージ化は、人手と手間がかかる

サイレージ: 作物を発酵させて作る家畜用飼料

7月～8月の炎天下酷暑の中...



刈取・収穫



運搬



荷降・踏圧



密封・貯蔵



スタックサイロ体系

例えば1haの収穫をする場合...

6人で
約15時間(1ha)
延べ90時間

細断型ロールベータで

世界初の独自技術

大幅な省力化!



細断型ロールベータ
サイレージ体系

同様に1haの
収穫をする場合...

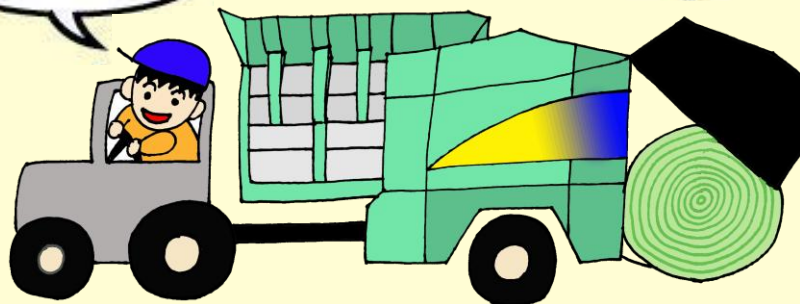
85%
削減

2人で
6.96時間(1ha)
延べ約14時間

2人でラクラク



楽だよ~!!



高品質サイレージ

サイレージ物流化

細断型ホーローップ収穫機

- ・水田の有効活用、耕畜連携の推進

○ 稲WCSの作付面積 (ha)

R元	R2	R3	R4	R5	R6
42,453	42,791	44,248	48,404	53,055	56,479

資料: 農林水産省「新規需要米の都道府県別の取組計画認定状況」

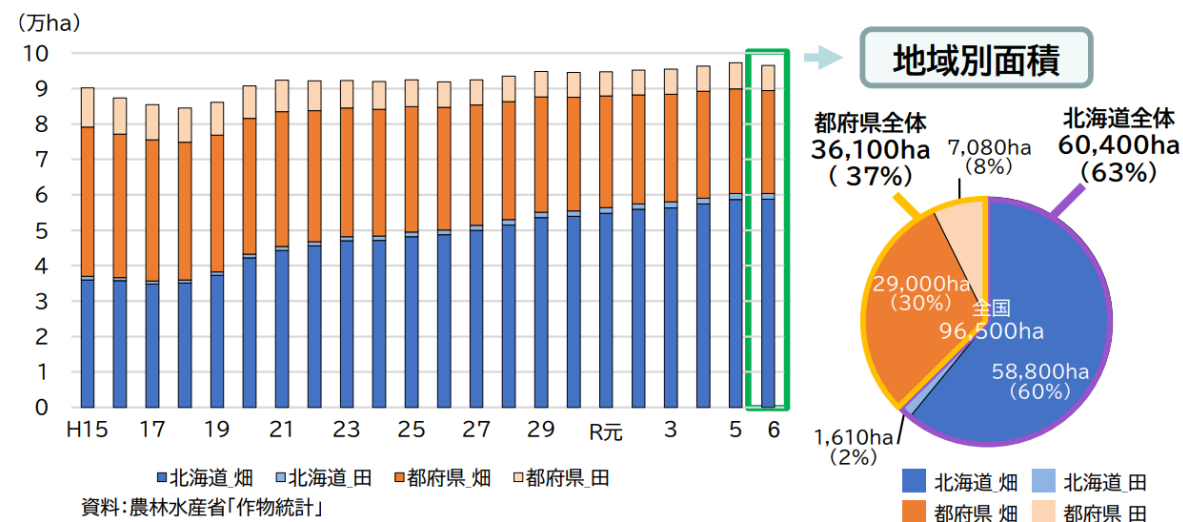
稲発酵粗飼料(WCS)は、水田で生産できる良質な粗飼料として、耕種農家・畜産農家の双方にメリット。



汎用型微細断飼料収穫機



○ 青刈りとうもろこしの栽培面積の現状



持続可能な農業生産のためにも、国産飼料の生産・利用の拡大を進めることが重要



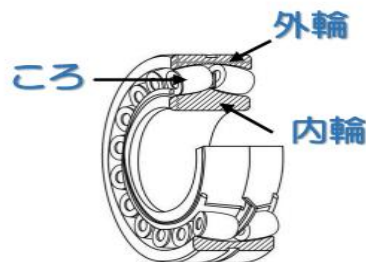
軸 受 事 業

光洋精工(現ジェイテクト)との業務提携で1970年にスタート

業務内容

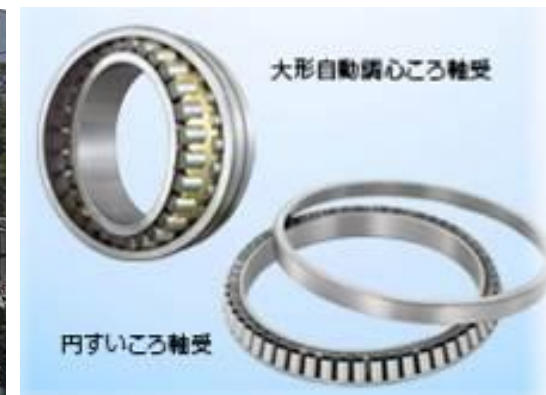
- ・200mmから1,200mmの大型ベアリングの部品加工
- ・大型ベアリングの内輪・外輪の旋削加工、ころの旋削加工、ころの研磨加工

ベアリングの構造



使用用途

製鋼所関係、建設機械、新幹線を含む鉄道用、その他産業用機械等



軸受以外の加工領域への拡大にも取り組む

3

市場背景と今後の成長戦略



社会構造の変化

- ・ 高齢化
- ・ 重労働と労働人口不足
- ・ 大規模経営化

高まる機械化の需要

農業用作業機の出荷実績(含む輸入) (単位:百万円)

	国産出荷分	輸入分	合計
2005年	37,930	4,516	42,446
2010年	34,691	5,906	40,597
2015年	39,041	7,542	46,583
2020年	37,956	7,994	45,950
2024年	41,210	8,581	49,791

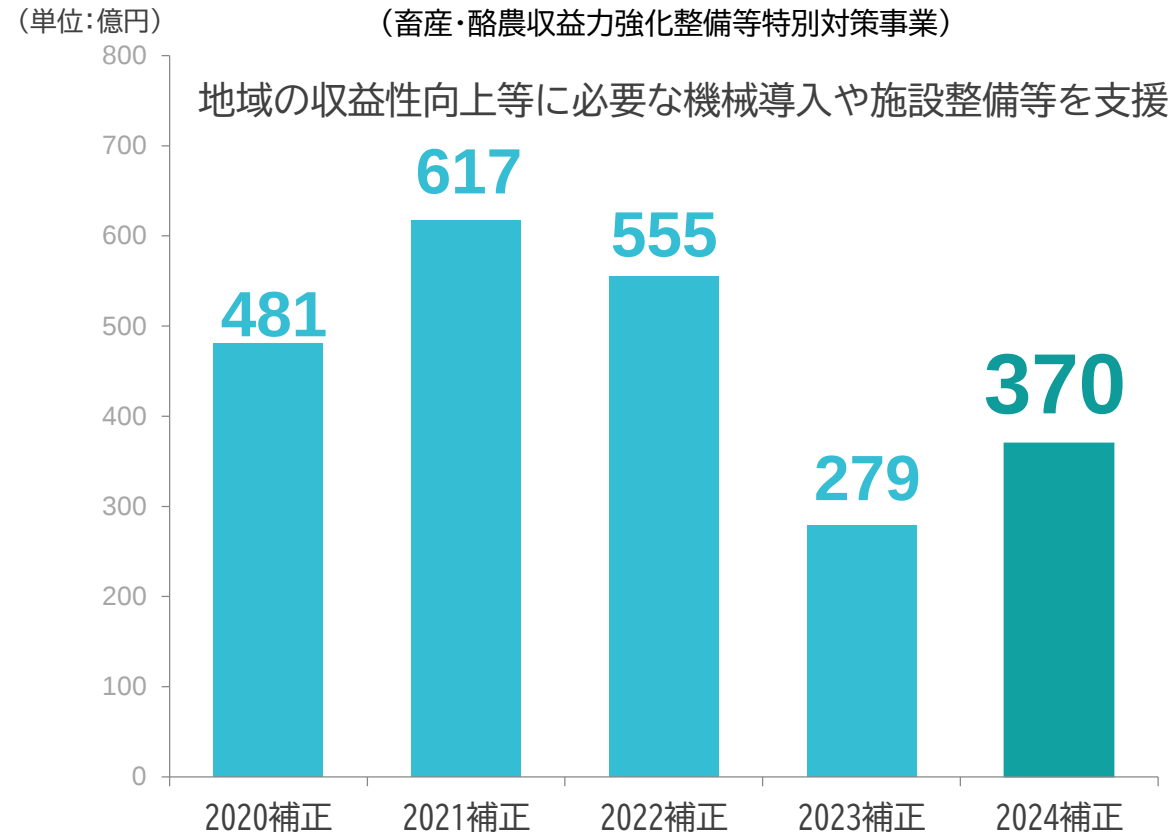
資料:日本農業機械工業会HP「統計資料」より当社作成

畜産・酪農生産基盤の強化に向けた政策支援

畜産クラスター事業

(畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業)

地域の収益性向上等に必要な機械導入や施設整備等を支援



※2015年度補正予算から基金化

資料:農水省HPより当社作成

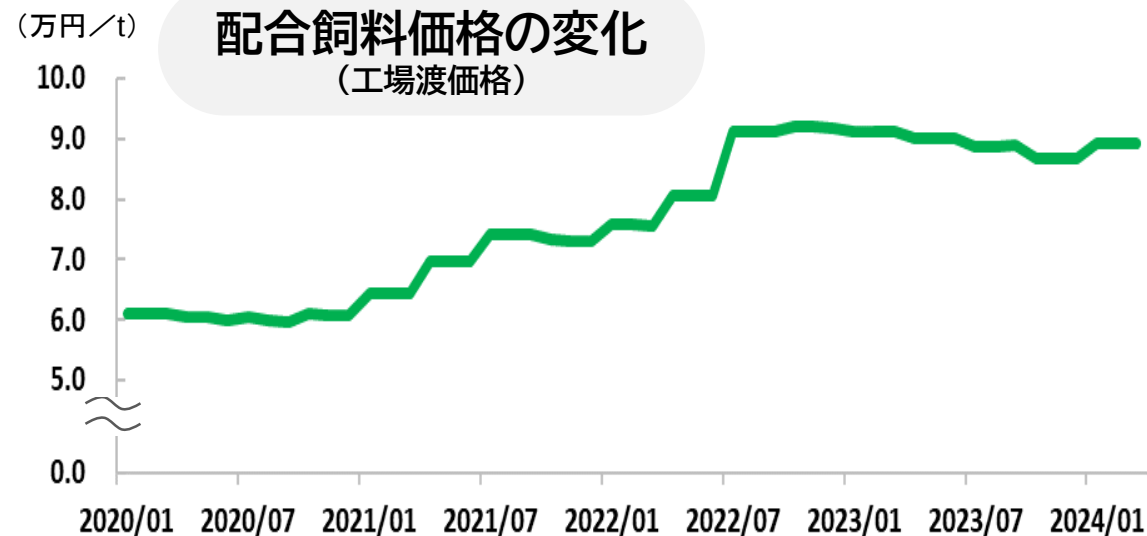
配合飼料や肥料価格の高止まり

- ・国産飼料の増産
- ・国内資源の肥料利用の拡大
- ・耕畜連携、循環型農業の推進による強い農業づくり

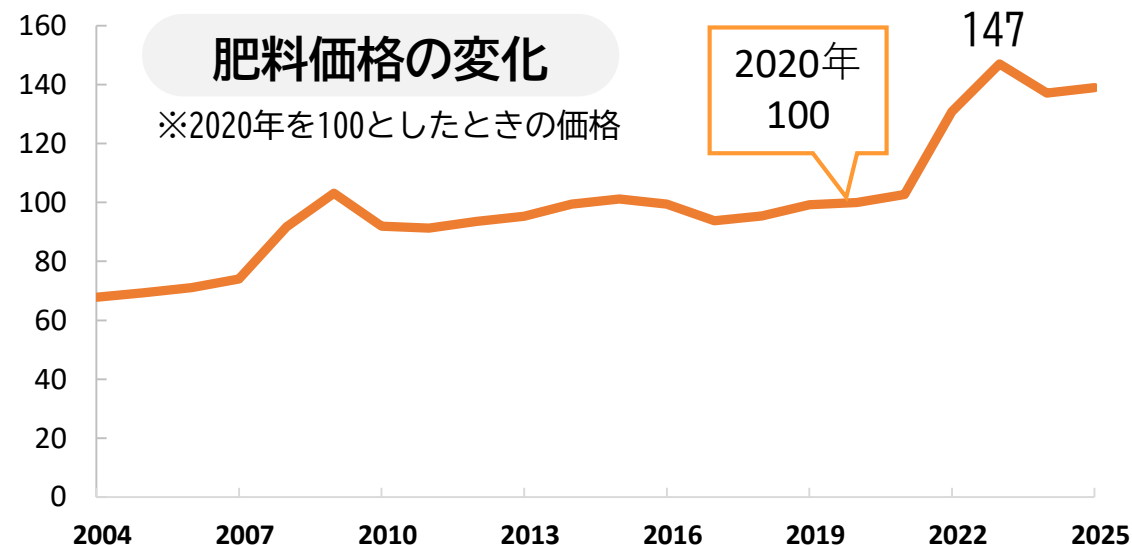
2021年3月農林水産省発表



画像出典元: 農林水産省HPより切り抜き



農林水産省「飼料月報」〈速報版〉、(公社)配合飼料供給安定機構「飼料月報」より当社作成



農業物価統計調査 / 農業物価統計調査—令和2年基準— / 速報 農業物価指数(月次)より当社作成



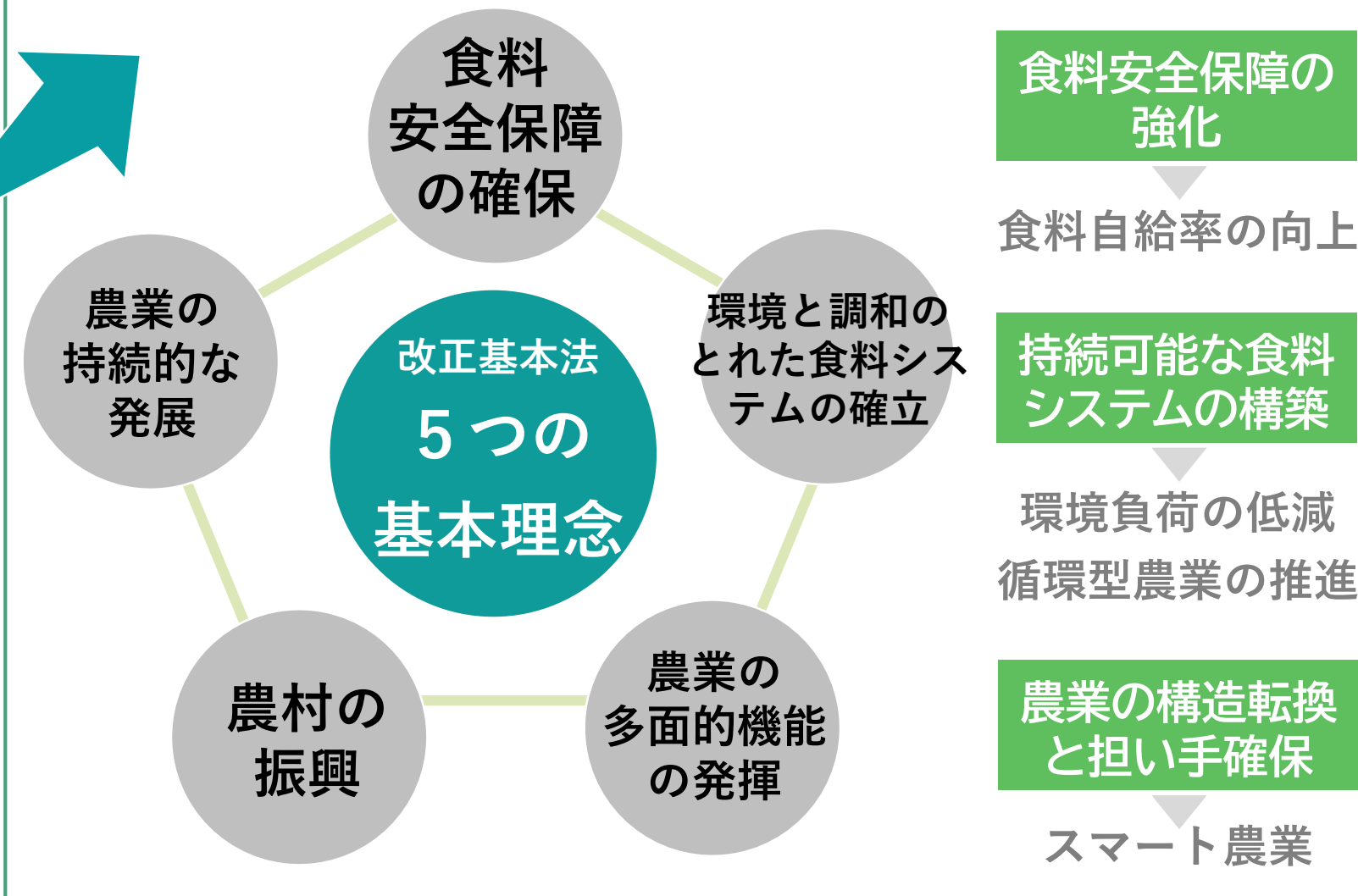
異常気象の頻発化
世界人口の増加

食料需要の増加

日本農業が抱える主な課題

- ✓ 食料自給率の低下
- ✓ 高齢化と担い手不足
- ✓ 気候変動の影響
- ✓ 耕作放棄地の増加
- ✓ 農業所得の減少
- ✓ 国際競争への対応
- ✓ 新規就農者の定着困難

改正基本法と新たな食料・農業・農村基本計画



みどりの食料システム戦略
新たな食料・農業・農村基本計画



タカキタが貢献できること

スマート農業の推進



スマート農業対応の肥料散布作業機
(Mixソーワ)

環境負荷の低減



カーボンニュートラルに貢献できる
各種有機肥料散布作業機
(ライムケーキスプレッダ)

Copyright (C) Takakita Co., Ltd. All rights reserved.

食料自給率向上への貢献



高品質な国産飼料増産と生産性の向上
に寄与する細断型シリーズ
(汎用型微細断飼料収穫機)

Offensive120

期間:2023年4月 ~ 2033年3月 までの10年間

中期事業計画 (2024年3月期~2026年3月期)

スローガン

『やり切る執念 次代へ挑戦 Offensive120』

基本戦略

国内の農機ビジネスをコア事業としながら海外市場への拡大・展開を図り、企業としての社会的存在価値をより創出し、継続的な社会貢献を目指す。

農業機械事業〔国内〕

- ◎ 農業の省力化・効率化に対応する製品開発
- ◎ 畑作・果樹・水田市場への深耕および新製品開発提案
- ◎ スマート農業の実現に向けた製品のICT化
- ◎ アフターマーケット戦略

農業機械事業〔海外〕

- ◎ 韓国や欧州市場の事業領域拡大と発展
- ◎ グローバルニッチ市場での新規市場開拓



(アメリカ)



(ブラジル)



(インド)



(カンボジア)



(マレーシア)



(台湾)



(パナマ)



(スロバキア)

- ◎ 合併会社との関係を強化し、中国市場での事業拡大



果樹市場



果樹園用剪定枝の粉碎

ICT化



トラクタ連動のロールベアラ

海外市場





スラリータンカスプレッダ

- ✓ 国内最大級のタンク容量18,000 ℓ
 - ▶ 作業効率の向上
- ✓ 有機肥料散布
 - ▶ 環境負荷の低減



ライムケーキスプレッダ

- ✓ ライムケーキ※の散布
 - ▶ 廃棄物の農地還元で
持続可能な農業を実現
 - ▶ 土壌改良と肥料費の大幅削減

※甜菜から砂糖を精製する工程で発生する副産物



ブランチシュレッダ

- ✓ 果樹園での剪定枝を粉砕
 - ▶ 畜産以上にすそ野の広い果樹市場への参入
 - ▶ 農閑期である冬場商品として



Mixソーワ

- ✓ 有機・化成肥料の混合散布
 - ▶ 作業効率の向上
- ✓ スマート農業対応 散布量の自動調整
 - ▶ 車速連動で均一散布と肥料費削減

新溶接工場（全景）



溶接ロボットの充実

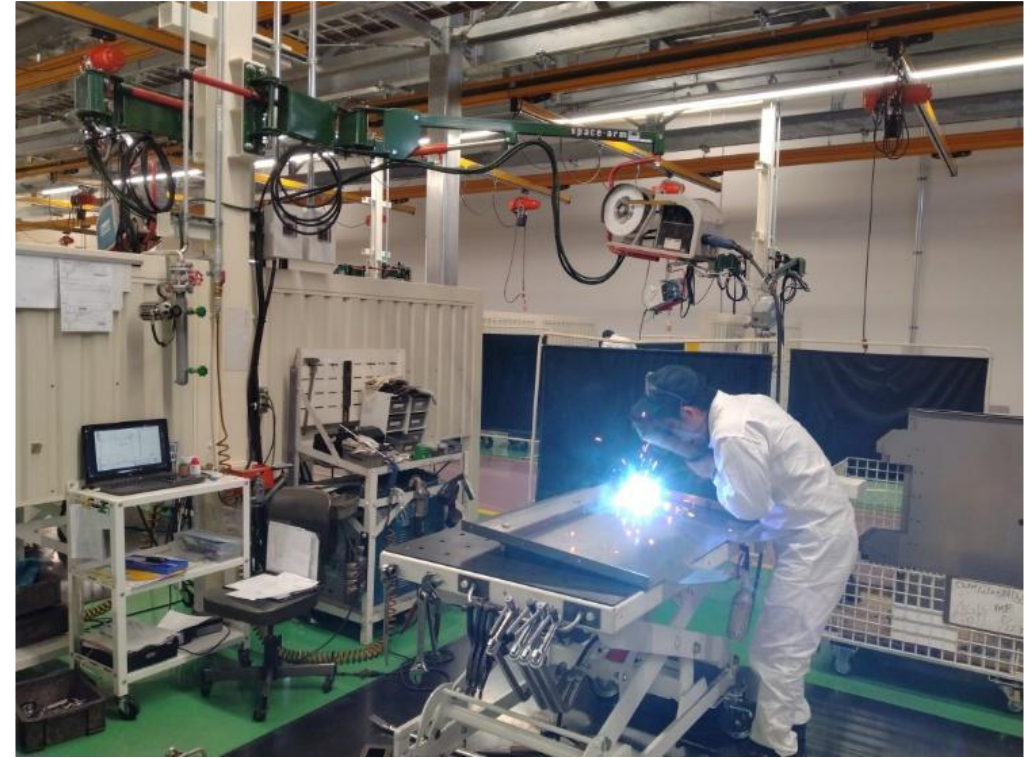


集中ガス供給システム



移動式ラック（治工具倉庫）





溶接加工の内製化促進

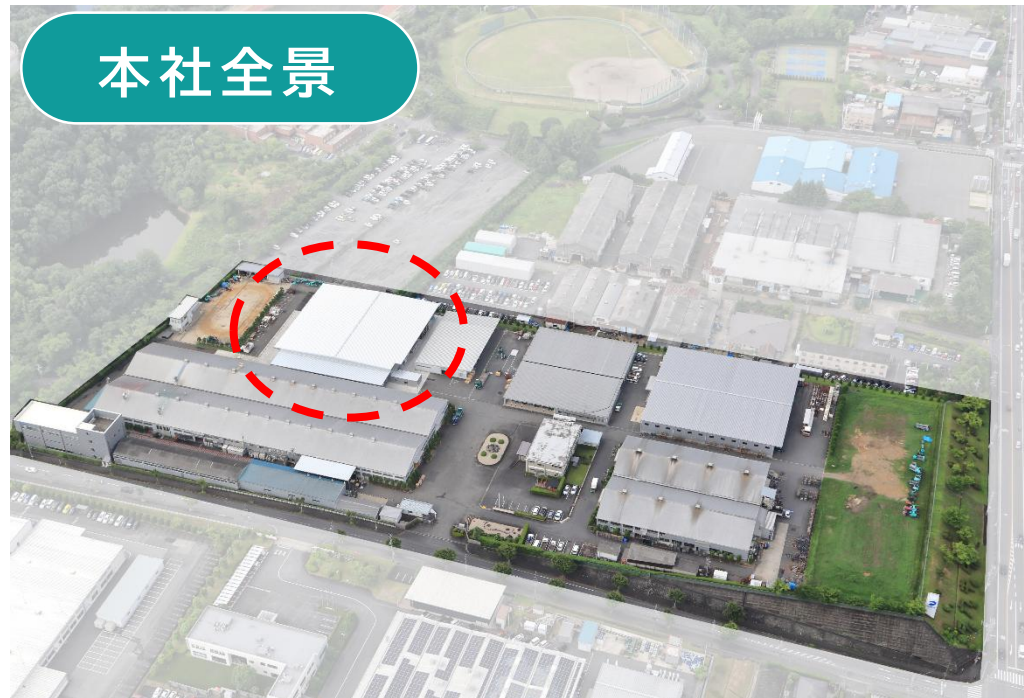
- ✓ 外部流出費の削減
- ✓ 技術とノウハウの蓄積

品質の向上
と安定化

南面



本社全景



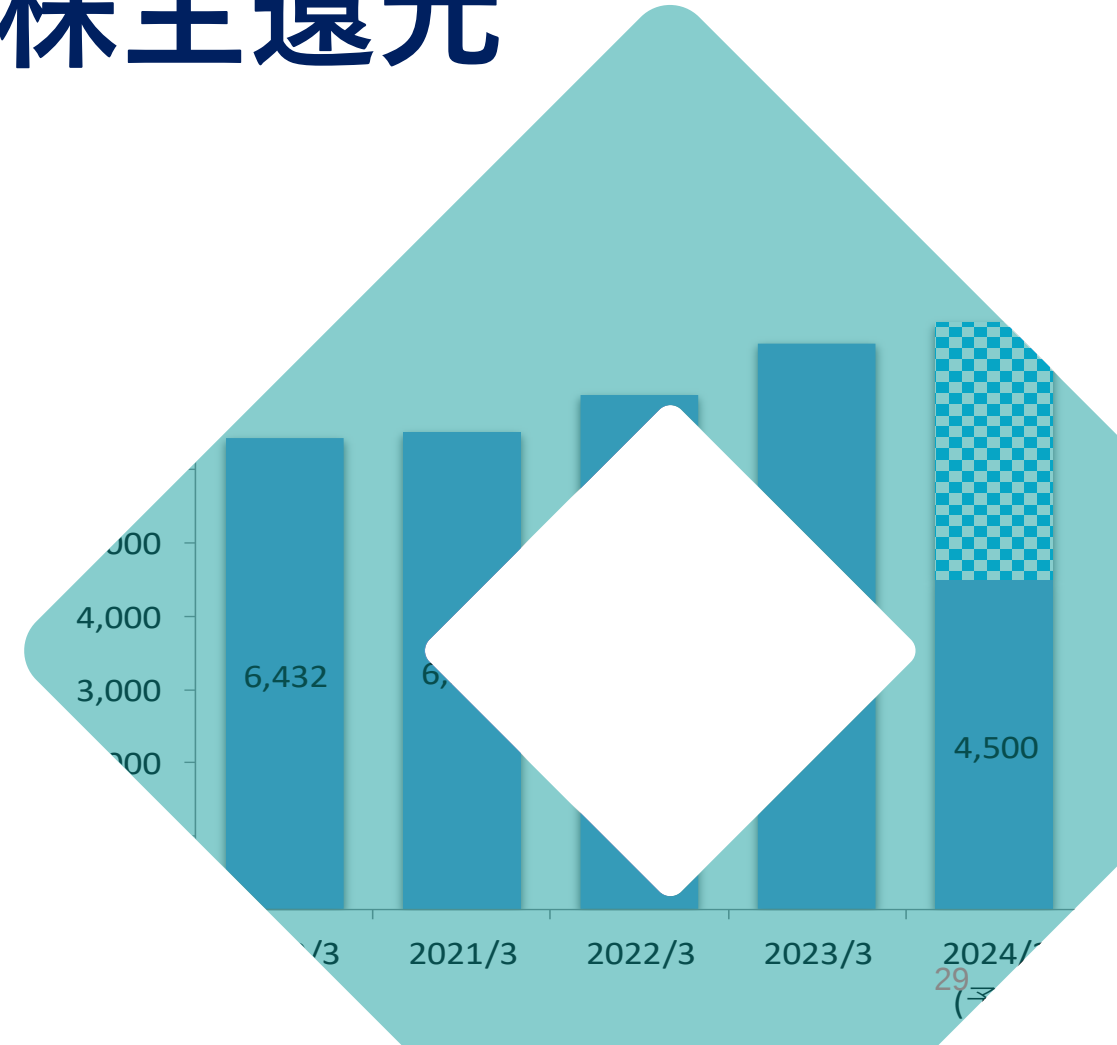
従来の溶接工程エリアの有効活用

- ✓ 板金工程、組立工程の拡充
- ✓ 整流化によるロス・ムダの削減
- ✓ D X 化

一層の
原価低減

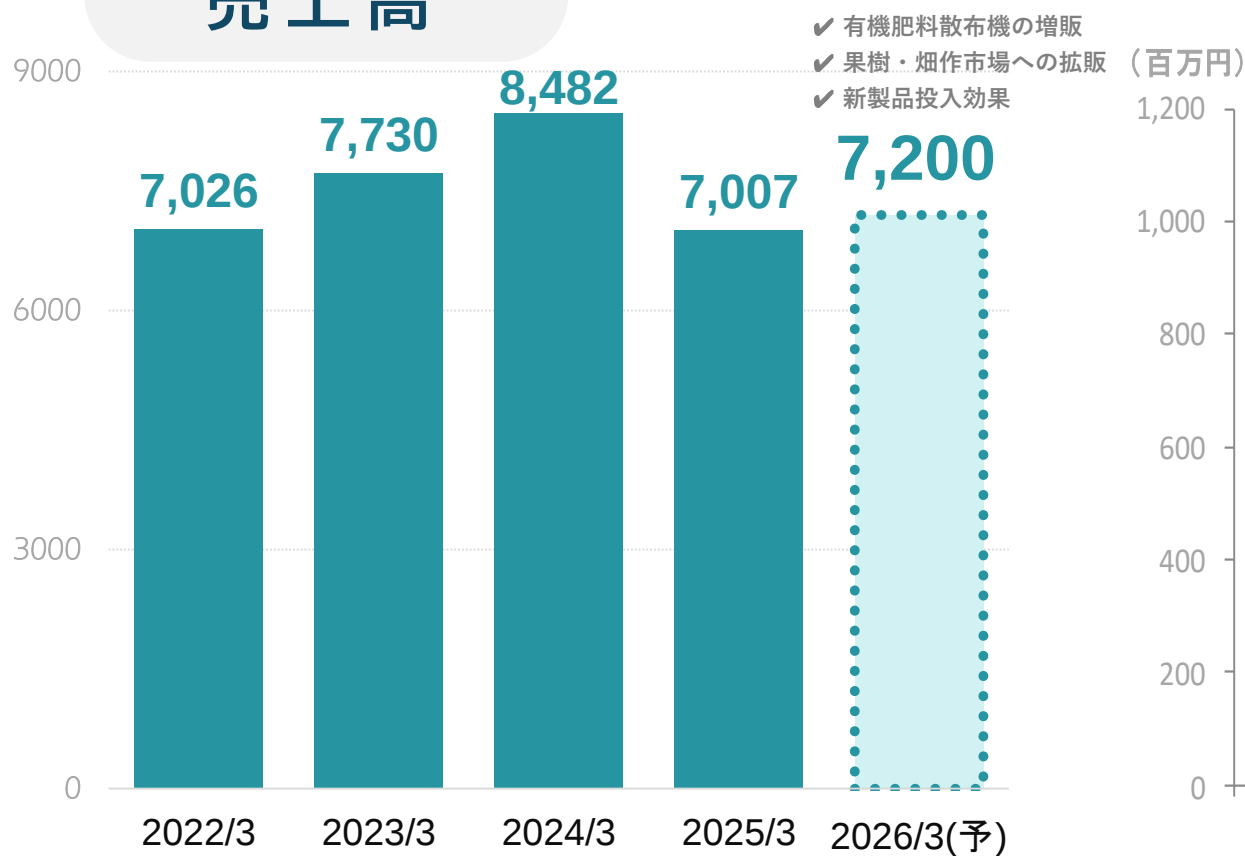
生産能力
20%増強

4 当期の業績予想・株主還元

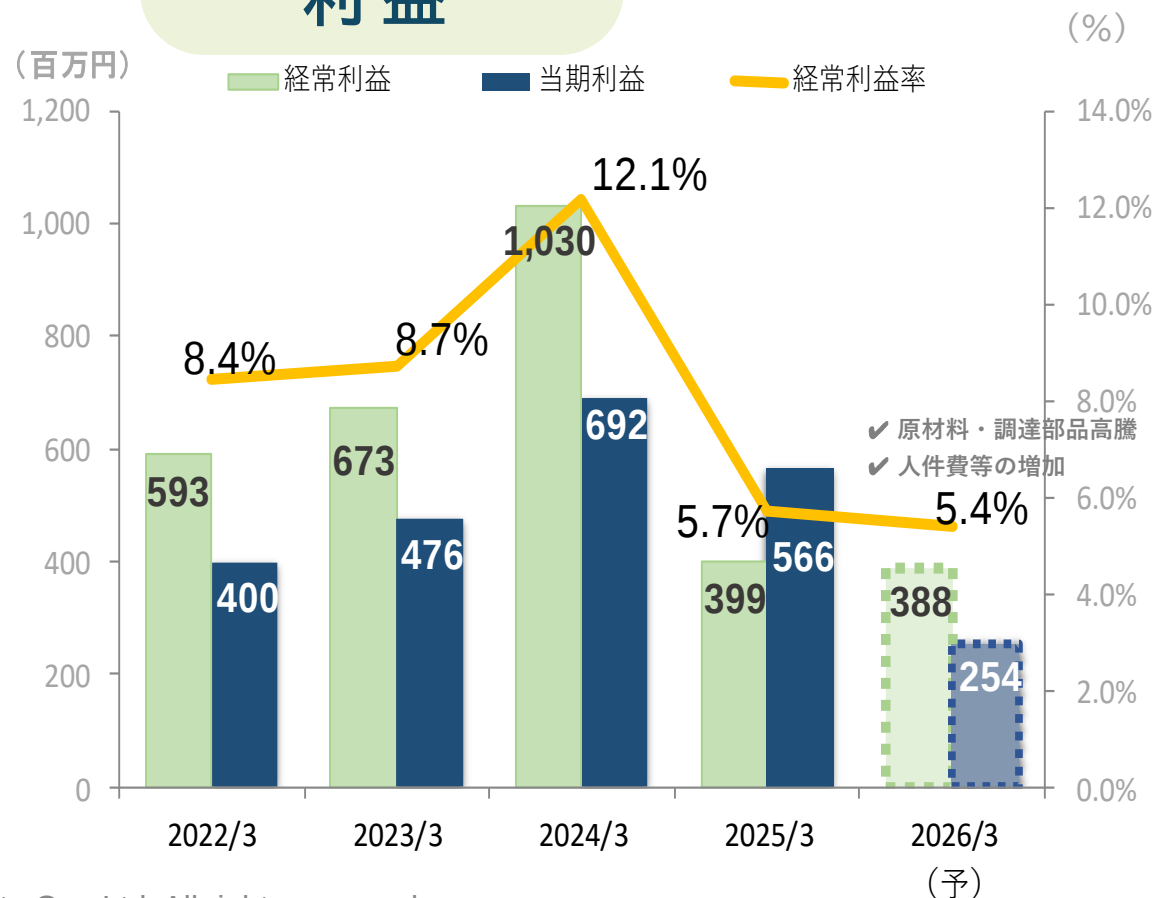


- 2022/3月期は、エサづくり関連作業機の伸張や、集草作業機ツインレーキのシリーズ化および新製品投入効果により増収。
- 2023/3月期は、エサづくり関連作業機の伸長や、除雪作業機の早期受注活動により増収。
- 2024/3月期は、国内・韓国市場での細断型シリーズの受注が増加し増収。
- 2025/3月期は、海外市場での売上の減少や、エサづくり関連作業機・除雪作業機の売上が減少し減収。

売上高

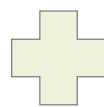


利益



株主の皆様の期待に応える利益還元を目指す

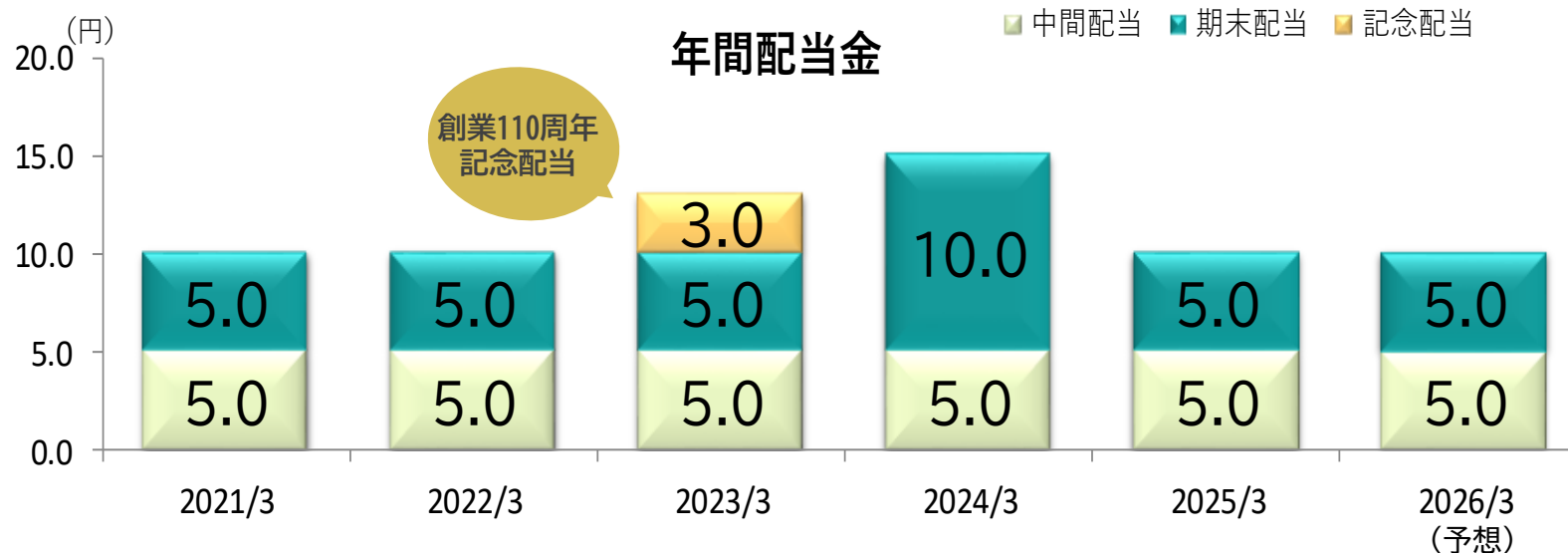
経営基盤の強化による
株主資本の充実



継続的、安定的に
適正レベルの配当

■株主優待制度

基準日	保有株数	優待内容	贈呈時期
9月末日	100株以上1,000株未満	クオカード: 500円分	12月
	1,000株以上	クオカード: 1,000円分	



本日は、ご清聴ありがとうございました。

【お問い合わせ先】

株式会社タカキタ 管理本部経理部

E-mail:soumu@takakita-net.co.jp

TEL: 0595-63-3111

ホームページ: <https://www.takakita-net.co.jp/>

■本資料の注意点

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なりリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。